

個人投資家向け会社説明会

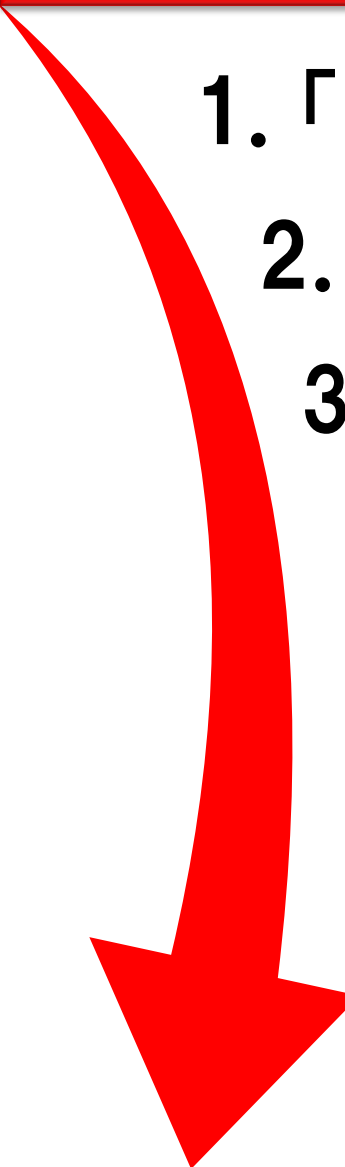
「日清食品ホールディングスの経営戦略」



日清食品ホールディングス株式会社（証券コード:2897）

CAO 伊地知 稔彦

本日のテーマ

- 
1. 「日清食品ホールディングス」とは
 2. 「財務・業績ハイライト」について
 3. 「技術イノベーション」と
「マーケティング」について
 4. 「食の安全・安心」について
 5. 「グローバル戦略」について
 6. 「CSR」について
 7. 「株主還元」について

1. 「日清食品ホールディングス」とは

創業者精神

しょくそくせへい

「食足世平」

創業者 安藤^{ももふく}百福



しょくそういせい

「食創為世」

びけんけんしょく

「美健賢食」

しょくいせいしょく

「食為聖職」

(1910.3.5～2007.1.5)

創業者の安藤百福が掲げた4つの言葉を、グループ
理念の基とし、変わる事のない創業の価値観と位置
づけています。

EARTH FOOD CREATOR

私たち日清食品グループは、
さまざまな「食」の可能性を追求し、
夢のあるおいしさを創造していきます。
さらに、人類を「食」の楽しみや喜びで満たすことを通じて、
社会や地球に貢献します。



会社沿革

1948年	9月	魚介類の加工販売、紡績その他繊維工業、洋品雑貨販売、図書出版および販売を目的として、株式会社中交総社（資本金500万円）を設立。
1949年	9月	サンシー殖産株式会社に商号変更。
1958年	8月25日	<u>世界初のインスタントラーメン「チキンラーメン」を開発。</u>
1963年	10月	東京、大阪各証券取引所市場第二部に上場。
1971年	9月18日	<u>世界初のカップ麺「カップヌードル」を発売。</u>
1972年	8月	東京、大阪各証券取引所市場第一部に指定。
1977年	4月	本社ビル完成。本店を現在地の大阪市淀川区に。
1980年	3月	年間売上高1,000億円達成。
1988年	3月	東京本社ビル完成。東京支社を東京本社と改称。
1990年	7月	株式会社ヨーク本社（現・日清ヨーク株式会社）に資本参加。
1991年	2月	シスコ株式会社（現・日清シスコ株式会社）に資本参加。
1993年	3月	年間売上高2,000億円達成。
1999年	11月	大阪府池田市に「 インスタントラーメン発明記念館 」竣工。
2001年	3月	年間連結売上高3,000億円達成。
2006年	12月	明星食品株式会社に資本参加。
2008年	10月	<u>持株会社制へ移行。日清食品ホールディングスに商号変更。</u>
2011年	9月	横浜みなとみらいに「 カップヌードルミュージアム 」竣工。
2014年	3月 3月	年間連結売上高4,000億円達成。 新研究所「 the WAVE 」竣工。

原点製品 (1)

「チキンラーメン」

1958年(昭和33年)8月25日発売
(世界初のインスタントラーメン)



(発売当時のパッケージ)

「瞬間油熱乾燥法」
(昭和37年特許成立)
(創業者48才で発明)

創業者の「チキンラーメン」

開発の5つのコンセプト

1. おいしいこと
2. 保存性があること
3. 簡単に調理できること
4. 商品の価値に対して、
価格が適正であること
5. 衛生的で、安全であること

原点製品 (2)

「カップヌードル」

1971年(昭和46年)

9月18日発売

(世界初のカップめん)



(発売当時のパッケージ)

- ・「容器付スナック麺の製造法」
(昭和53年特許成立)
- ・「中間保持構造」
(昭和57年実用新案成立)
(創業者**61才で発明**)



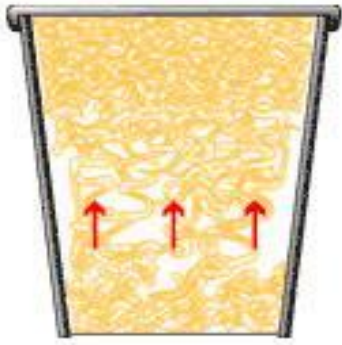
(発売当時の銀座歩行者天国)

「カップヌードル」の**容器の3機能**

1. 包装容器 (輸送時・店頭陳列時)
2. 調理器具 (お湯を注ぐ時)
3. 食器 (食べる時)

「カップヌードル」の知恵

(カップヌードルのめん)



1. めん塊は「上が密、下が疎」

注いだお湯が一気に下まで通って下のめんから柔らかく戻り、ふたに押し付けられて平らになった部分は、具材を載せる台座の役割まで果たします。



2. めん割れを防ぐ「中間保持構造」

めんをカップの中間に「宙づり」の状態ですっかり固定する「中間保持構造」。
輸送時などに、カップの中でめんが割れないようにするための画期的な発明です。

日清食品ホールディングス(株)の概要

- ・商 号: 日清食品ホールディングス株式会社
(NISSIN FOODS HOLDINGS CO., LTD.)
- ・設 立: 1948年(昭和23年)9月4日
- ・資本金: 251億円
- ・代表者: 代表取締役社長・CEO 安藤 宏基
- ・従業員数: 単体596名(連結8,767名)(2015年3月末日)
- ・本 社: [東京本社] 東京都新宿区新宿六丁目28番1号
[大阪本社] 大阪市淀川区西中島四丁目1番1号
- ・発行済株式総数: 1億1,746万株(売買単位100株)



日清食品グループ組織体制概略図

社会・お客様



ブランド



日清ヨーグ



日清シスコ



日清食品冷凍



日清食品チルド



日清食品



明星食品

米州地域

中国地域

アジア地域

EMEA地域

飲料

菓子

低温食品

常温食品

海外



日清食品ホールディングス

持株会社として各事業会社をサポート

ブランディングコーポレーション



私たち日清食品グループは、
各カテゴリーの中で常にNo. 1ブランドを創造・育成し、
そのNo. 1ブランドの集合体として形成される
強い事業会社・グループを目指します。



2. 「財務・業績ハイライト」について

連結業績 (2015年3月期)

(単位: 億円)

	2014年3月期 (平成25年4月 ～平成26年3月)	2015年3月期 (平成26年4月 ～平成27年3月)	前期比増減	
			金額	率 %
連結売上高	4,176	4,316	+140	+3.3
連結営業利益	277	243	△34	△12.3
連結経常利益	348	330	△19	△5.3
連結当期純利益	193	185	△8	△4.0

セグメント別の売上高状況

販売好調なカップヌードル群





売上高: 2,157億60百万円 前期比: 2.3%増

袋めん、カップめん類とも売上高シェアトップ！





明星食品

売上高: 391億91百万円 前期比: 0.9%減

チャルメラ、中華三昧、一平ちゃん 夜店の焼そばが好調！



低温事業

売上高: 566億26百万円 前期比: 3.4%増

NISSIN 日清食品チルド

ラーメンジャンルが大きく伸長！

NISSIN 日清食品冷凍

具付きラーメン類、
焼そばを中心に売上伸長！



米州地域

売上高: 357億45百万円 前期比: 10.9%増

既存ブランドが堅調に伸長！



中国地域

売上高: 345億9百万円 前期比: 15.4%増

若者の間で人気の都市型商品「合味道」の売上伸長！

中国地区



香港地区



その他の事業

売上高: 497億42百万円 前期比: 1.0%減

NISSIN 日清シスコ
グラノーラ、大幅躍進！



NISSIN 日清ヨーク
十勝のむヨーグルト堅調！



連結業績 (2016年3月期連結通期予想)

(単位: 億円)

	2015年3月期 (平成26年4月 ～平成27年3月)	2016年3月期 (平成27年4月 ～平成28年3月)	前期比増減	
			金額	率 %
連結売上高	4,316	4,680	+264	+6.1
連結営業利益	243	245	+2	+0.8
連結経常利益	330	300	△30	△9.1
連結当期純利益	185	200	+15	+8.1

3. 「技術イノベーション」と

「マーケティング」について

「即席麺」進化の系譜(麺・スープ・具材)



チキンラーメンの発明から、麺、スープ、具材と様々な形で
即席めんは進化を遂げた

技術イノベーションを活用した製品

日清独自のパフライズ製法「日清カレーメシ」



カレーメシは**カレーメシ2**へ!!

カレーメシが具材を強化しリニューアル。
従来の調理の手軽さ、おいしさはそのままに、具材の
ダースミンチを大きくすることで、食べ応えと調理後の
具材のボリューム感をアップ。【6月1日発売】

新たな市場を創造し、常に進化し続けるブランド



具材充実！



CUP NOODLE
カップヌードル

新価値提案！

強いブランドが持続的利益の供給源となる



ラ王(袋)のNO. 1 戦略

2014年
ノンフライ袋麺
シェアNO.1を確保



商品戦略、コミュニケーション戦略等
徹底したマーケティング展開により、
2015年は圧倒的NO. 1 ポジションへ

「ごろっとグラノーラ」の拡大



(億円)

グラノーラの市場規模

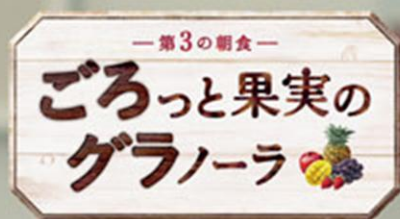
4年で5倍に成長



金額: メーカー出荷ベース

情報元: 日本スナック・シリアルフーズ協会

29



日清食品グループのスポーツマーケティング

食とスポーツは健康を支える両輪



トップアスリートのハングリーなチャレンジ精神を共有せよ

日清食品グループのスポーツマーケティング（国内）

世界で大活躍中の好感度No.1テニスプレイヤー錦織圭選手を応援。



2014.8
全米オープン
準優勝



2015.2
メンフィスオープン
優勝



2015.5
バルセロナオープン
優勝



日清食品グループのスポーツマーケティング（海外）

マンチェスター・ユナイテッドの活用

2017年6月まで、グローバル・パートナーシップ契約締結
アジア地域を中心にマーケティング展開



4. 「食の安全・安心」について

「食の安全・安心」について

the WAVE

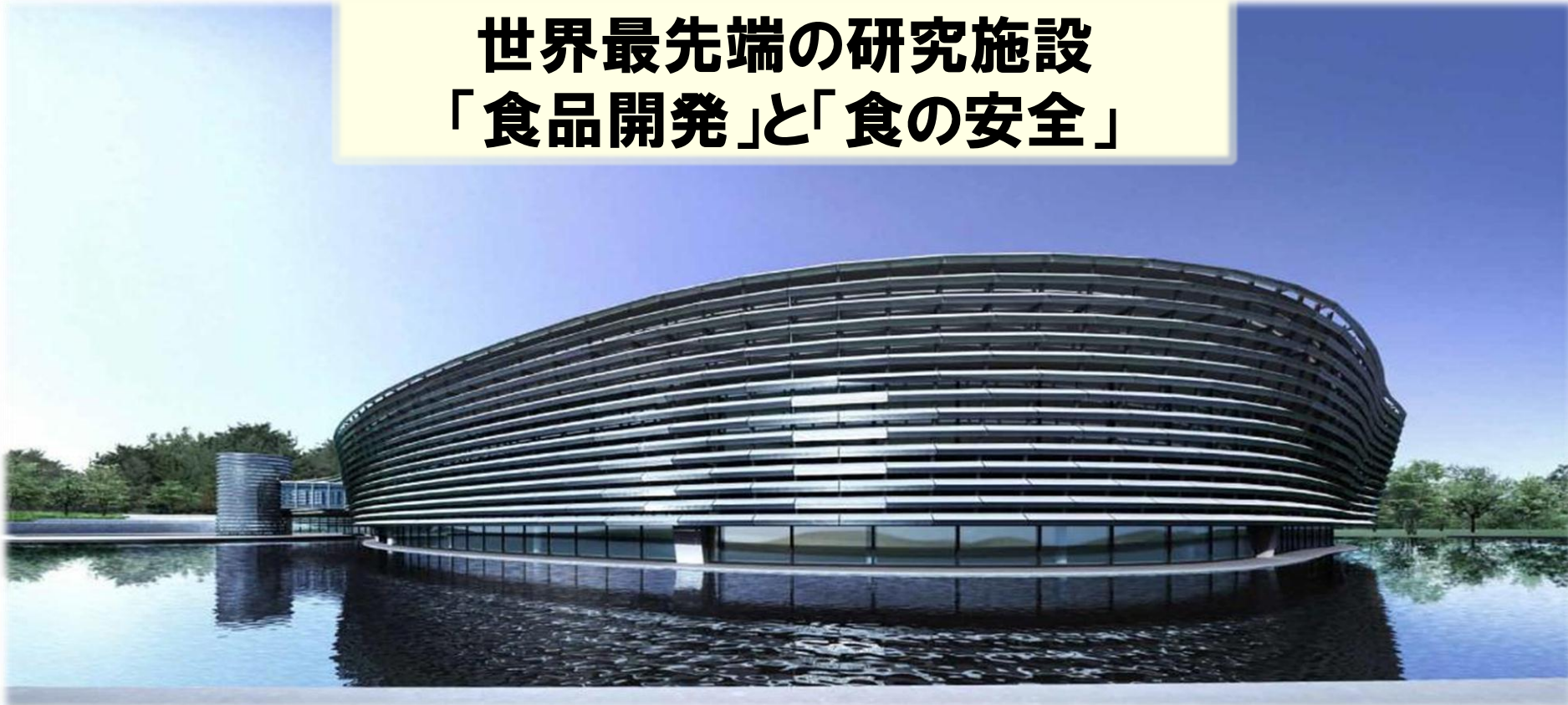
グローバルイノベーション研究センター
グローバル食品安全研究所



「食の安全・安心」について

the WAVE

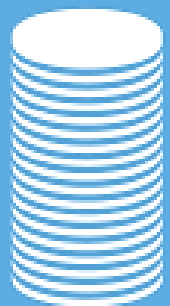
世界最先端の研究施設
「食品開発」と「食の安全」



「食の安全・安心」について

経営の最重要課題と位置づけ、 より一層、品質管理体制を強化

グローバル
食品安全
研究所



① 分析用サンプルを送付



各工場



② 検査データを判定し、
不合格者には徹底した指導



5. 「グローバル戦略」について

2014年世界各国の即席めん総需要 (合計1027.4億食)

順位	国名	消費量 (億食)	順位	国名	消費量 (億食)
1	中国(香港含む)	444.0	11	ロシア	19.4
2	インドネシア	134.3	12	ナイジェリア	15.2
3	日本	55.0	13	マレーシア	13.4
4	インド	53.4	14	ネパール	11.1
5	ベトナム	50.0	15	メキシコ	8.9
6	アメリカ	42.8	16	台湾	7.1
7	韓国	35.9	17	サウジアラビア	6.9
8	タイ	30.7	18	ウクライナ	5.8
9	フィリピン	28.0	19	ミャンマー	4.1
10	ブラジル	23.6	20	イギリス	3.8

(資料:世界ラーメン協会ホームページ2014年即席めんの世界総需要)

即席めん事業：世界19カ国、51工場



グローバル戦略の推進

【シンガポール、インド、タイ、ベトナム】
成長戦略を担うための積極的な投資

【フィリピン】
N-URCへの出資を
25%から49%に引き上げ

【マグレブ3か国】
マグレブ日清を設立
モロッコ、チュニジア、アルジェリア
での即席麺市場開拓

【インドネシア】
PT. NISSIN FOODS INDONESIA
を完全子会社化

【コロンビア】
コロンビア日清
2014年度より
連結子会社化

中国での販売の強化と生産拠点の拡充

浙江日清食品

福建日清食品

300万人都市（60都市）へ、アプローチ。
合味道の販売エリア拡大。
1～2年以内に合味道を全国ブランドへ

中国福建省（平成28年稼働予定）、
浙江省（平成29年稼働予定）に
子会社を設立し、生産体制を強化。



成長戦略を担うアジア地域での積極的な投資



シンガポール：収益基盤の安定

インド：「CUP NOODLES」の売上拡大
「Scoopies」の浸透

ベトナム：普及価格帯の袋めんの
売上拡大

タイ：CVSルートへの販売強化
袋めんによる末端強化



6. 「CSR」について

「インスタントラーメン発明記念館」(大阪府池田市)

2015年3月20日リニューアルオープン！



マイカップヌードルファクトリー

2015年6月8日、1999年から
約15年半で**600万人目**の来館者を
迎えました。

現在では、年間約70万人もの方
にお越し頂いています。



チキンラーメンファクトリー

「カップヌードルミュージアム」(安藤百福発明記念館) (横浜)

2011年9月オープン！

チキンラーメンファクトリー、マイカップヌードルファクトリー、生産工程を体感できるアスレチック施設カップヌードルパーク、世界各国の様々な“めん”を味わえるNOODLES BAZAAR-ワールド麺ロード-を設置。



2014年8月7日、開館2年11か月
足らずで**300万人目**の来館者を
迎えました。

CSR活動「百福士」プロジェクト(2008年～)

百福士プロジェクト ～未来のために百のいいこと～

日清食品グループは、50年間に合計100の社会貢献活動に取り組みます。

未来のために百のいいこと

百福士
HYAKUFUKUSHI

プロジェクト

これまでの取り組み(抜粋)

- 第1弾 “ケニアOishii”プロジェクト
- 第3弾 “もしものの時のチキンラーメン・カン”プロジェクト
- 第6弾 “走食系チルドレン育成”プロジェクト
- 第8弾 “東北の未来を発明しよう！プロジェクト～子どもたちに、ひらめくチカラを。～”
- 第9弾 “チキンラーメン&カップヌードル保存缶プロジェクト”
- 第11弾 “東北の未来へRunRun!プロジェクト”
- 第12弾 “もしものの時の日清メン 養成プロジェクト”
- 第13弾 “めざせ1トン減量! プロジェクト”

第1弾“ケニアOishii”プロジェクト

「食足世平」という創業者精神のもと、インスタントラーメンで空腹を満たすだけの、単なる食糧支援ではなく、アフリカの人々が、1つの「食産業」として、自分たちでインスタントラーメンを供給し流通してもらえるよう、事業化を支援していくための取り組み。



ジョモケニヤッタ農工大学で、当社研究スタッフと同大学研究者が、ケニアの人々の嗜好に合わせて麺が短く栄養価を高めた「チキンラーメン」を共同開発。ケニア各地の小学校などに学校給食として届けました。

7. 「株主還元」について

株主還元(1)「配当」

年度	9月中間 配当金	3月期末 配当金	年間 配当金	当期 純利益 (連結)	配当 性向
2015年度	40円 (予想)	40円 (予想)	80円 (予想)	200億円 (予想)	—
2014年度	40円	35円	75円	185億円	44.7%

配当の基本方針： ①安定配当

②2015年3月期連結配当性向40%以上(目標)

(配当金受領株主確定日・中間配当金:9月末日、期末配当金:3月末日)

株主還元(2)「株主優待制度」

100株以上300株未満の株主様

1,500円相当の
製品詰合せ
(約10品)



300株以上1,000株未満の株主様

3,500円相当の
製品詰合せ
(約20品)

+

ひよこちゃん
オリジナルグッズ
(1,500円相当)



全4パターン(写真は2014年12月贈呈分)

4,500円相当の
製品詰合せ
(約25品)

+

ひよこちゃん
オリジナルグッズ
(1,500円相当)



5,500円相当の
製品詰合せ
(約30品)

+

ひよこちゃん
オリジナルグッズ
(1,500円相当)



1,000株以上3,000株未満の株主様

3,000株以上の株主様

「株主優待人気ランキング」(総合ランキング)

順位	銘柄名
1	日本マクドナルドホールディングス
2	ダイードリンコ
3	日清食品ホールディングス
4	ANAホールディングス
5	コロワイド
6	伊藤ハム
7	イオン
8	日本ハム
9	明治ホールディングス
10	JT(日本たばこ産業)

順位	銘柄名
11	伊藤忠食品
12	モスフードサービス
13	ビックカメラ
14	オリエンタルランド
15	日本製粉
16	日清オイリオグループ
17	丸大食品
18	芙蓉総合リース
19	ゼンショーホールディングス
20	ワタミ

(資料:野村インベスター・リレーションズ(株))

「知って得する株主優待2014年版」読者アンケートから)

株主還元(3)「株主懇親会」(実績)

大阪	開催年月	開催場所	出席株主数
16回	2015年2月	ホテルニューオータニ・大阪	(2部制) 2,908名
14回	2014年2月	〃	(2部制) 2,457名
12回	2013年2月	〃	(2部制) 1,892名
9回	2011年9月	〃	(2部制) 2,600名
7回	2010年9月	〃	(2部制) 2,050名
4回	2008年2月	〃	1,645名
1回	2006年6月	当社 大阪本社(株主総会終了後)	439名

東京	開催年月	開催場所	出席株主数
15回	2014年9月	ホテルニューオータニ東京	(2部制) 2,833名
13回	2013年9月	〃	(2部制) 2,196名
11回	2012年11月	〃	(2部制) 4,439名
10回	2011年11月	パシフィコ横浜およびインターコンチネンタルホテル	(2部制) 3,551名
8回	2010年11月	ホテルニューオータニ東京	(2部制) 2,807名
6回	2010年2月	〃	1,890名
5回	2008年11月	〃	1,077名
3回	2007年11月	〃	1,850名
2回	2006年11月	〃	884名

(注) ご家族の代理出席はOKです。第12回から抽選制としています。

これまでの「株主懇親会」の様子



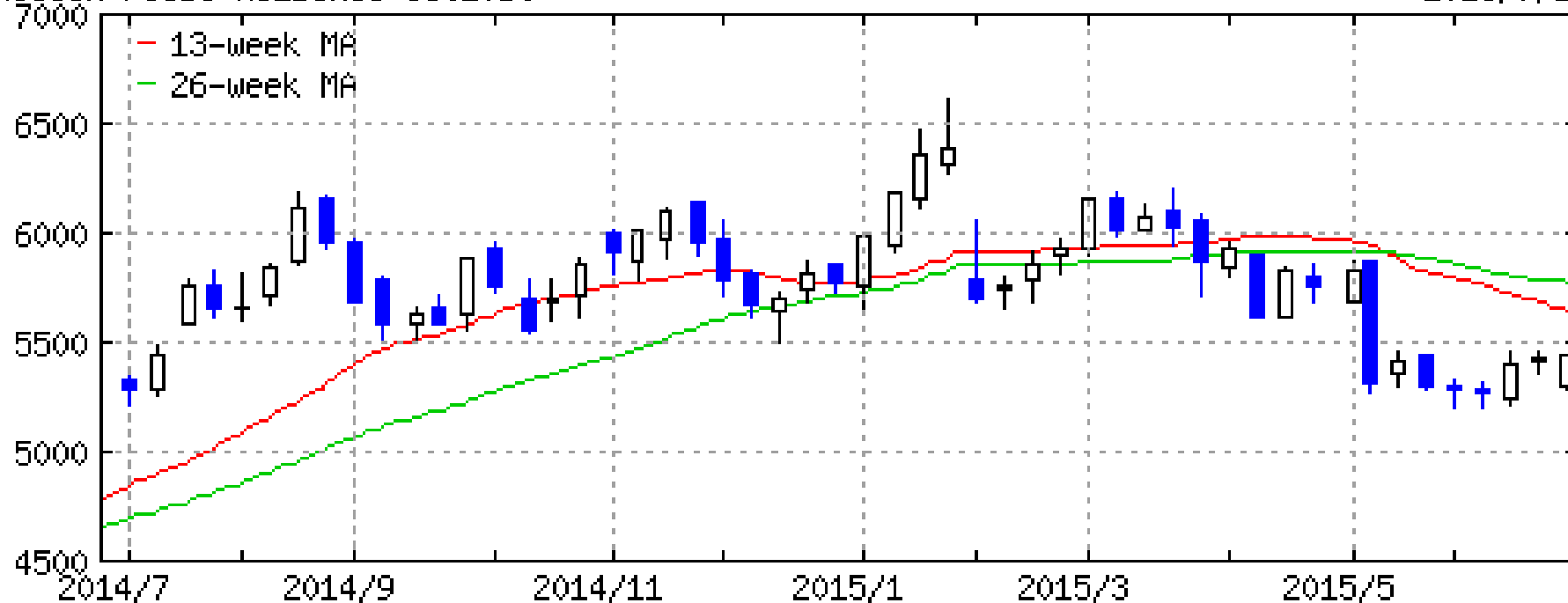
2014年度は、9月に東京(2014年3月末日時点の株主様が対象)で、
2015年2月に大阪(2014年9月末日時点の株主様が対象)で開催しました。

(ご参考)当社株価チャート

日清食品ホールディングス [2897]

NISSIN FOODS HOLDINGS CO.,LTD.

2015/7/1



- 当社株式 (証券コード:2897) の7月1日時点の終値は、5,440円です。
- 100株は、544,000円で購入できます。(株式売買手数料を除く)



日清食品ホールディングス株式会社

見通しに関する注意事項

本資料は当社の業績・財務状況等の情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料に記載されている業績見通し、計画、戦略のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関係する見通しです。これらは、現時点で入手可能な情報に基づき経営者が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらのみに依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願い申し上げます。

※本資料の著作権は原則として日清食品ホールディングス株式会社に帰属します。

当社に無断で本資料の一部又は全部を使用、複製、改変することを禁止します。

(本資料に関するお問合せ先)

日清食品ホールディングス(株)総務部

・TEL:0120-938-366(月～金 9:00～17:00)

・Mail:0120938366@nissin.com